

目標達成計画

作成日: 令和 5 年 9 月 19 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1		運営推進会議内での審議報告を家族向けにまとめて適時報告し、内容について意見できる体制が必要。	家族や関係者が会議内容について意見できる。	運営推進会議開催後に家族向けに情報をまとめ意見を求める。フィードバックとして運営に反映しサービスの質向上に努める。	12ヶ月
2		全体的に運動不足によるADL低下が懸念される。	全体的なADL維持を目標とし、重度化させない。	外出や行事、取り組みなどの機会を増やし心身を動かす時間を多くする。また食事についても運動効果が効率よく発揮される内容に見直す。	12ヶ月
3		地域資源を生かし、地域と交流する機会が少ない。	地域の資源を改めて見直し、経過宇宙的に交流、利用する機会を設ける。	個別に希望聴取し、地域資源の有効活用に繋げ利用者様の生活を活性化する。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。